

## 令和2年度 高等学校OPENプロジェクト実施計画書（3年次）

### 1 研究の概要

知床の豊かな海と山に囲まれた羅臼町は、漁業を基幹産業として発展してきたが、スケトウダラをはじめとした漁業資源の減少、低迷する地域経済、少子高齢化の進行、人口流出、厳しい町財政など取り巻く環境は厳しさを増しており、地域活力の低下が懸念されている。

こうした中、特に地域医療の推進、漁業振興、海洋深層水事業、世界自然遺産事業を重点施策として町行政の取組を進めている。

これに着目し、小学校、中学校、高等学校が地元自治体や企業等と連携し、地域や産業の仕組みを児童生徒が調べる活動を通して、児童生徒が地域の課題等を認識し、主体的・対話的に課題解決に取り組むことにより、ふるさと羅臼の良さを理解し、産業活性化を目指すとともに、発達の段階に応じた体系的なキャリア教育を推進する。

〈現在抱えている課題〉

（高等学校）受動型の参画意識、系統立てたキャリア教育の推進

（中学校）将来の生き方・進路と日常の授業との関連性

（小学校）発達の段階に応じた円滑なキャリア教育の推進

〈地域から求められているニーズ〉

- ・地域や地域の将来像について主体的に考えることを通して、勤労観・職業観を育成すること
- ・基礎的・汎用的能力を育成するための地域産業への参画意識の醸成を図ること
- ・地域産業活性化のために人材を確保すること
- ・若者の人口流出に対して歯止めをかけること

〈期待される成果〉

将来の進路について主体的に考えることを通して、望ましい勤労観・職業観を育成する。

地域の課題解決に向けて、主体的・対話的に取り組むことを通して、地域の活性化及び人材の育成に貢献する。

### 2 研究主題

地域連携による持続可能なふるさと知床羅臼における人材育成  
～さまざまな地域資源を活用した郷土愛の醸成～

### 3 研究の内容等

#### (1) 解決に取り組む地域の課題

（現状）

- ・高等学校を卒業すると、ほとんどの生徒が町外に流出してしまい、町内で就職する者は少ない。また、進学後に町内に戻る者も少ない。
- ・地域産業である水産業の業績は安定しているものの、観光資源を有効活用

した観光業には未開発の部分がある。  
(課題、高等学校に対するニーズ等)

- ・高等学校卒業後に就職するための雇用確保対策が必要である。そもそも求人がなければ、高等学校卒業後、地元に残ることが難しくなる。
- ・高校生の提案した政策や街づくりを地域も期待しており、町制施行 120 周年記念事業「提案実現事業」を実施する。

## (2) 研究目的と目標

(研究目的)

地元の理解を深め、地元を愛し、地元のためにできることを考察するとともに、提案・実践できる力を養う。

地域の企業や団体等の状況を把握した上で適切な進路指導を実施し、自己実現に向けたキャリア教育の充実を図る。

(研究目標)

地元への理解の状況を把握するため、羅臼町教育委員会主催の「知床学検定」の既受験者数を令和 2 年度には全校生徒の 80% 以上となることを目指す。

第 1 学年において、知床学検定の全員受験を目指す。また、第 2 学年において、知床学検定未受験者の 50% 以上を受験させる。

(令和元年度入学者 12.5%、平成 30 年度入学者 84.3%)

地元への定着率を向上させるため、就職希望者のうち地元への就職率が令和 2 年度には 70% 以上となることを目指す。

(令和元年度 31%、平成 30 年度 45%、平成 29 年度 64.7%)

## (3) 研究内容

(内容)

### 【らうすダイスキ！プロジェクト】

#### 1 研究テーマ

小中高の連携による地域の特性や教育資源を生かしたキャリア教育の推進

#### 2 ねらい

自治体や地域の産業界などの関係機関等から支援を受けながら、地域の良さや地域での生活を営むことの意義等について理解を深め、小中高が連携して体系的なキャリア教育の充実を図る。

#### 3 内容

① 各校種におけるキャリア教育の取組の分析、課題の明確化、情報の共有

② 小中高の12年間を見通したキャリア教育の全体計画の改善・充実

③ 地域の特性や教育資源を生かした取組の実施

・小中高が連携した職業見学や職業体験などの取組

・羅臼町主催の各種イベントへの参加及びボランティア協力などの取組

④ 地域人材等を活用したキャリア教育に関する「講演会」の実施（年 3 回程度）

- ⑤ 児童生徒が自らを振り返りながら自己の将来や職業を考えるキャリアノートの活用

【らうすカッセイ！プロジェクト】

1 研究テーマ

ふるさと羅臼町の課題理解、意識啓発のための取組

2 ねらい

羅臼町の自然、歴史、文化、産業を学び、ふるさとの課題を見出し、課題解決のための具体的方策を導く学習の充実を図ることで、将来、羅臼町を担う人材の育成と町内での雇用拡大について理解を深める。

3 内容

① 「地域医療の推進」、「漁業振興」、「海洋深層水事業」、「世界自然遺産事業」をテーマにした学習を実施

・地域人材を活用した「共同授業」や「意見交換会」の実施

② 「6次産業化に向けた授業」の取組

・家庭科や商業科における授業の実施（随時）

③ 「らうす高校生議会」の実施

・羅臼町の課題や活性化の方策を探る高校生議会の開催（毎年度1回）

(方法)

【らうすダイスキ！プロジェクト】

1 事業の行程

平成30年度：分析、課題の明確化、情報の共有、全体計画の作成

令和元年度：職業見学や体験、キャリア教育講演会の実施

令和2年度：取組の内容や成果などについての発表

2 協力機関

羅臼町役場、羅臼町教育委員会、羅臼町立羅臼小学校、羅臼町立春松小学校、羅臼町立知床未来中学校、羅臼町漁業協同組合、羅臼町観光産業協会、羅臼町飲食業連合会、羅臼町幼小中高一貫教育研究会、知床財団、海上保安庁

【らうすカッセイ！プロジェクト】

1 事業の行程

平成30年度：「共同授業」や「意見交換会」の計画・立案

令和元年度：上記事業の実施及び6次産業化に向けた家庭科・商業科授業の実施

らうす高校生議会の実施

令和2年度：らうす高校生議会の実施及び取組の内容や成果などについての発表

2 協力機関

羅臼町役場、羅臼町教育委員会、知床らうす国保診療所、羅臼町商工会、羅臼町漁業協同組合、羅臼町観光産業協会、道高P連根室支部、知床財団、海上保安庁

(別紙様式)

(教育課程上の位置付け)

自然環境科目群、総合的な探究の時間、課外活動等の特別活動及び科目「フードデザイン」・「現代社会」・「商業科の科目」

**(4) 実践研究の規模**

全校で実施する。

**(5) 研究成果の普及方法**

- ・ 学校便りの町内全戸配布
- ・ 学校ウェブページでの活動紹介
- ・ 町の広報誌への掲載
- ・ ユネスコスクール発表会(12月開催)において、地域住民、小・中学生に報告
- ・ 料理コンテスト等への参加及び活動紹介
- ・ 学校研究紀要を発刊し、関係高等学校への配布
- ・ 町議会への提案及び町長講話でのワークショップ

**(6) 3年間の研究計画**

研究年度	研究内容
平成30年度 (1年次)	1 地域や生徒の実態把握 2 課題の共有化、取組目標の設定 3 全体指導計画(各種取組、講演会) 【アンケート調査1】 ・ 地域産業の理解、地域への貢献意欲、地域の魅力などの項目 についての実態把握
令和元年度 (2年次)	1 地域産業の実態把握に向けた調査 2 職業体験先の確保、複数日の設定・実施 3 各種行事への参加やボランティア活動の実施 (小中高合同環境保護活動の実施) 4 地域人材によるキャリア教育講演会 5 12年間を見通したキャリアノートの活用 6 らうす高校生議会の実施 7 創作料理プロジェクトで過去に開発したメニューをリメイク し、町の名物化に向けた取組 8 創作料理プロジェクトで過去に開発したメニューの町内飲食 店での提供 【評価】 (1) 職業体験から学んだ児童生徒の意見集約 (2) 児童生徒の職業体験先からの評価 (3) らうす高校生議会参加生徒の意見集約 (4) 羅臼町議会及び羅臼町役場からの評価 (5) 町内飲食店からの評価

(別紙様式)

令和2年度 (3年次)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 全体計画の見直し</li> <li>2 キャリアノートの活用</li> <li>3 職業体験の実施</li> <li>4 地域行政とのタウンミーティングの実施</li> <li>5 町制施行120周年記念事業「提案実現事業」(らうす高校生議会)の実施</li> <li>6 創作料理プロジェクトで過去に開発したメニューをリメイクし、町の名物化に向けた取組</li> <li>7 創作料理プロジェクトで過去に開発したメニューの町内飲食店での常時提供</li> <li>8 創作料理プロジェクトにおける新メニュー開発</li> <li>9 3年間のまとめ</li> </ol> <p>【評価】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 職業体験から学んだ児童生徒の意見集約</li> <li>(2) 児童生徒の職業体験先からの評価</li> <li>(3) 調査結果の分析と評価</li> <li>(4) 地域産業の課題と解決に向けた取組</li> </ol>
----------------	---

(7) 令和2年度の実践計画

実施月	実践内容
5月	水産教室「開級式・記念講演」(11日)(第3学年) 本校体育館 海洋生物(学校設定科目)2時間 羅臼町教育委員会 水産教室「ロープワーク」(18・25日)(第3学年) 本校 海洋生物(学校設定科目)各2時間 羅臼漁業協同組合 地域向けプロモーションビデオ企画会議(上旬) 羅臼町教育委員会
6月	水産教室「ダイビング講習」(15・22・29日)(第3学年) 本校 海洋生物(学校設定科目)各2時間 知床ダイビング企画 インターンシップ(23・24日)(第2学年) 町内各事業所 インターンシップ発表会(30日)(第1・2学年) 本校体育館 地域向けプロモーションビデオ企画会議 羅臼町教育委員会
7月	水産教室「ダイビング講習」(6日)(第3学年) 本校 海洋生物(学校設定科目)2時間 知床ダイビング企画

(別紙様式)

	<p>就職ガイダンス・キャリアプランニング (16日) (全学年) 本校体育館 総合的な探究の時間 中高一貫生態系学習 (未定) (第3学年) 宇登呂地区 総合的な探究の時間 知床財団・羅臼町教育委員会 中高一貫クマ学習 (未定) (第2学年) 本校・知床財団 水産教室「施設見学」(ウニ種苗センター) (21日) (第3学年) ウニ種苗センター 海洋生物 (学校設定科目) 2時間 羅臼町漁業協同組合 地域向けプロモーションビデオ企画会議・撮影 羅臼町教育委員会</p>
8月	<p>水産教室「ダイビング実技」(18・24日) (第3学年) ろうそく岩付近 海洋生物 (学校設定科目) 各2時間 知床ダイビング企画 地域向けプロモーションビデオ企画会議・撮影 羅臼町教育委員会</p>
9月	<p>水産教室「ダイビング実技」(7・14・23日) (第3学年) ろうそく岩付近 海洋生物 (学校設定科目) 各2時間 知床ダイビング企画 巡視艇てしお乗船 (時期未定) (第1学年) 羅臼沖 総合的な探究の時間 2時間 海上保安庁 水産教室「施設見学」(市場・加工場・販売店舗見学) (28日) (第3学年) 海洋生物 (学校設定科目) 2時間 道の駅 知床羅臼 海鮮工房・羅臼町漁業協同組合 職業学習 (未定) (第1学年) 本校 総合的な探究の時間 2時間 地域向けプロモーションビデオ企画会議・撮影・編集 羅臼町教育委員会</p>

10 月	<p>水産教室「ブランド化・マーケティング学習」(5日)(第3学年) 本校 海洋生物(学校設定科目) 2時間 羅臼町教育委員会 町内起業家</p> <p>水産教室「鮭に関する実習」(19日)(第3学年) 標津サーモン科学館 海洋生物(学校設定科目) 6時間</p> <p>水産教室「鮭とば加工実習」(26・27日)(第3学年) 羅臼町漁業協同組合加工場 海洋生物(学校設定科目) 2時間 羅臼町漁業協同組合</p> <p>中高合同講演会(時期未定、DH)(全学年) 羅臼町立知床未来中学校体育館 総合的な探究の時間 2時間 羅臼町幼小中高一貫教育研究会主催</p> <p>職業学習(未定)(第1学年) 本校 総合的な探究の時間 2時間</p> <p>地域向けプロモーションビデオ企画会議・撮影・編集 羅臼町教育委員会 全道ミーティング</p>
11 月	<p>創作料理プロジェクト羅臼町総合文化祭出品(上旬) 羅臼町教育委員会・羅臼町漁業協同組合</p> <p>水産教室「観光・体験プログラム開発」(9日)(第3学年) 場所:未定 海洋生物(学校設定科目) 2時間</p> <p>水産教室「郷土料理実習・加工品作り」(17日)(第3学年) 本校調理室 海洋生物(学校設定科目)・フードデザイン 2時間 羅臼町漁業協同組合女性部</p> <p>水産教室「プレゼン学習」(24日)(全学年) 本校 総合的な探究の時間 2時間 羅臼町教育委員会 町内講師</p> <p>進路学習(未定)(第1学年) 本校 総合的な探究の時間 3時間</p>
12 月	<p>水産教室「閉級式・記念講演」(8日)(全学年) 本校体育館 LHR 2時間 羅臼町教育委員会</p> <p>ユネスコスクール研究発表会(5日)(全学年) 羅臼町立羅臼小学校 羅臼町幼小中高一貫教育研究会主催・羅臼町教育委員会</p> <p>進路報告会(未定)(全学年) 本校体育館 総合的な探究の時間 1時間 羅臼町立知床未来中学校</p> <p>進路学習(未定)(第1学年) 本校 総合的な探究の時間 2時間</p>

(別紙様式)

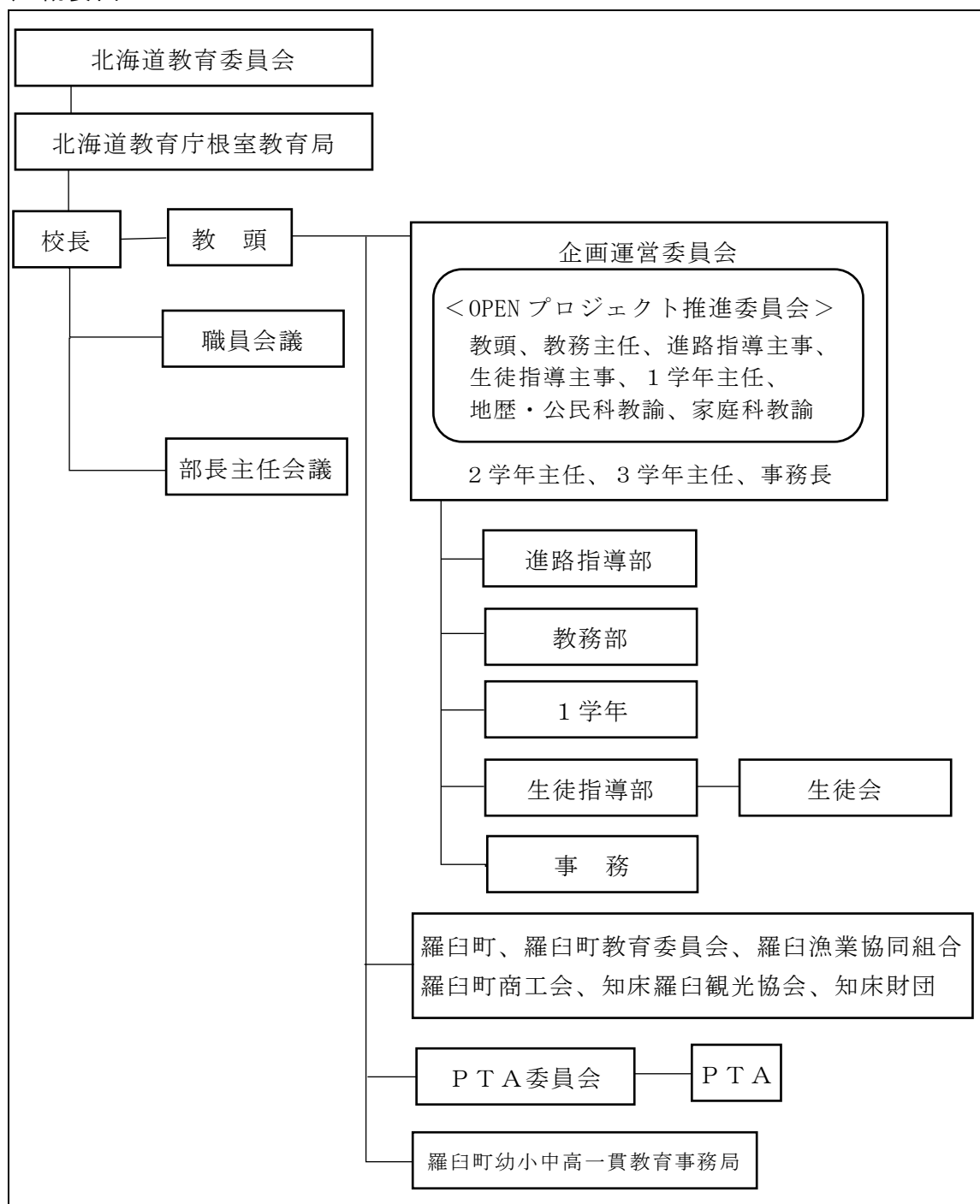
1 月	進路学習（未定）（第 1 学年） 本校 総合的な探究の時間 1 時間
2 月	進路学習（未定）（第 1 学年） 本校 総合的な探究の時間 1 時間 創作料理プロジェクト 国際交流事業（下旬） 羅臼漁港観光船乗場付近 羅臼町教育委員会・羅臼町漁業協同組合
3 月	進路学習（未定）（第 1 学年） 本校 総合的な探究の時間 1 時間 中高一貫生態系学習（未定）（第 1 学年） 羅臼沖 総合的な探究の時間 3 時間 知床ネイチャークルーズ



(別紙様式)

#### 4 研究組織

##### (1) 概要図



##### (2) 校内研究担当者

職名	氏名	担当教科・分掌等
教頭	嶽山敏嗣	地歴・公民
教諭	○先田直裕	数学・教務部長
教諭	川下慈博	地歴・公民・進路指導部長
教諭	福田 浩	英語科・生徒指導部長

(別紙様式)

教諭	福島義己	理科・1学年主任
教諭	河野隼人	国語科・3学年主任

(3) 連携・協働先

連携・協働先	具体的な連携・協働内容
羅臼町	「らうす高校生議会」における調整及び指導・助言
羅臼町教育委員会	自然環境科目群の授業の指導補助及び知床学検定に伴う学習指導
羅臼町立羅臼小学校	キャリア教育の全体計画・キャリアノートの連携
羅臼町立春松小学校	キャリア教育の全体計画・キャリアノートの連携
羅臼町立知床未来中学校	キャリア教育の全体計画・キャリアノートの連携
羅臼町漁業協同組合	水産教室の指導補助及び女性部による創作料理指導
羅臼町商工会	インターンシップ企業との連携・助言
羅臼町飲食業連合会	レシピ開発に伴う講師派遣及び料理の普及・宣伝
知床らうす国保診療所	地域医療の実態に対する講義及び研究等への指導・助言
知床財団	世界自然遺産事業における指導・助言
知床羅臼観光協会	
道高P連根室支部	地域人材を活用した「共同授業」や「意見交換会」における指導・助言
羅臼町幼小中高一貫教育研究会	幼稚園・小・中学校との連携の窓口

(4) 地域みらい連携会議構成員

所属・職名	氏名	備考（専門分野等）
北海道教育大学釧路校准教授	宮前耕史	(案)
羅臼町	今泉亮人	産業創生課
根室振興局	牧村匠太郎	地域政策係長
羅臼高等学校教諭	先田直裕	
羅臼高等学校代表生徒	福山想生	生徒会長
根室教育局高校班主査	林 昭宏	

5 その他特記すべき事項

特になし
------

6 研究のイメージ図

